

日本語プログラム											
専攻	研究部門	研究分野		出願コード		主担当教員				副担当教員	
				修士課程	博士課程						
地球・環境資源理工学専攻	資源科学部門	資源地球化学研究	岩石学・鉱物学・資源地球化学、地殻内における有用元素の移動・運集に関する研究、石炭文化財の石材とその劣化に関する研究。	H09	H59	教授	理学博士（東京大学）	内田 悦生	ueuchida@was.eda.jp		
地球・環境資源理工学専攻	資源科学部門	応用鉱物学研究	工業原料として資源な未利用資源鉱物を探索・採鉱し、機能性原料・材料への転換プロセスを開発する。そして、対象物質の物性発現機構の解明と機能制御に関する研究をおこなう。対象物質としては、現在は主に丹念選鉱系極細粒鉱物質としてナノ原料からマクロ材料、建築・建設用原材料、生体硬質材料などを研究対象としている。さらに、鉱物産状の地球科学的伝達もおこなっている。	H11	H61	教授	工学博士（早稲田大学）	山崎 淳明	ya0134@was.eda.jp		
地球・環境資源理工学専攻	岩石学部門	惑星科学研究	惑星物質として隕石を対象とし、その構成鉱物及び包有物の同位体分析から太陽系の起源と進化、銀河系宇宙の物質循環を解明する。また、月の玄武岩の結晶化作用・食気過程の研究などが中心となる。	H14	H54	教授	Doctor of Philosophy (カリフォルニア大学デービス校)	フェイガン ティモシー ジェイ	fagan@was.eda.jp		
地球・環境資源理工学専攻	岩石学部門	火山学研究	火山噴出物の岩石学的・組織学的解析により、活火山でのマグマ溜まりの進化、噴火の噴発過程、噴火時の火道でのマグマダイナミクスを明らかにする。これらにより、火山の断続的進化や火山噴火メカニズム（噴火噴発、噴火様式多様性）に関する理解を深め、噴火の予測や減災に貢献する。	H26	H76	准教授	博士（理学）（東京大学）	鈴木 直希	ykusuki@was.eda.jp		
地球・環境資源理工学専攻	地質学部門	構造岩石学研究	断層運動に伴って判別された岩石の微小構造の観察や、化学分析、X線解析、年代測定等の手法を用い、断層の運動学的解析、形成過程、形成時期を解明する。また、中央構造線及び西日本の構造発達史とテクトニクスを、構造地質学的研究から明らかにする。	H17	H67	教授	理学博士（名古屋大学）	高木 勇雄	hideo@was.eda.jp		
地球・環境資源理工学専攻	地質学部門	堆積学研究	堆積物の堆積相解析や鉱物・化学組成解析によって、過去の地球表層環境を探索する研究を行う。アジア地域がどのように形成・発達してきたのかを復元する研究。	H22	H72	教授	博士（理学）（早稲田大学）	太田 亨	tohta@was.eda.jp		
地球・環境資源理工学専攻	地質学部門	進化古生物学研究	地球史における太古の生命の生き様と、地球環境の成遷を解析・比較することにより、生命と地球環境との相互作用を明らかにする。これにより、絶滅や進化の背景にある地質時代の生態系の変化を明らかにする。	H23	H73	教授	博士（理学）（東京大学）	守屋 和佳	omoriy@was.eda.jp		
地球・環境資源理工学専攻	地殻情報工学部門	探査工学研究	地下のエネルギー資源、鉱物資源・地下水資源の研究や、環境・土木・防災などのための地下情報を得る技術の研究。新しい探査技術の研究開発、測定装置の開発、数値シミュレーション技術の研究、測定データの解析技術の研究。	H27	H77	准教授	Doctor of Philosophy (ユタ大学)	上田 匠	takumi.ueda@waseda.jp		

日本語プログラム												
専攻	研究部門	研究指導	出願コード		主担当教員				副担当教員			
			修士課程	博士後期課程								
地球・環境資源理工学専攻	開発環境工学部門	石油工学研究	基礎油層工学（石油物理、流体特性解析、坑井試験解析、等）、油層シミュレーション開発、油層シミュレーション（ブラックオイル型、成分型、熱型、等）、石油増進回収法、油層キャラクタリゼーション、油層モデリング、非在来型炭化水素資源（重質油、シェールガス、メタンハイドレート、等）の開発、等に関する研究。	H20	H70	教授	Doctor of Philosophy (テキサス大学オースティン校)	葉原 正典	kurihara.m@waseda.jp			
地球・環境資源理工学専攻	開発環境工学部門	岩盤・石油生産工学研究	岩盤構造力学・孔隙流体モデリング（有限要素法、有限差分法、境界要素法）、石油掘削・生産中の坑井・ケーシング・パーフォレーション安定問題、水圧破砕伝播モデリング、水平坑井・水圧破砕、各種の坑井仕上げ生産効率評価、石油経済モデリング、基礎岩工学。	H24	H74	教授	Doctor of Philosophy (テキサス大学)	吉井 健二	furui@waseda.jp			
地球・環境資源理工学専攻	資源循環工学部門	資源循環工学研究	環境調和型資源循環における分離技術の最適化。人工（廃棄物）・天然資源の各種物理的・物理化学的分離に関する基礎理論および技術開発とその適用研究。具体的には、各種資源の粉砕における選別破壊・単体分離機構の解明およびSBS (Sensor Based Sorting) 等革新的選別技術開発。	H03	H53	教授	工学博士（早稲田大学）	大和田 秀二	owadas@waseda.jp			
地球・環境資源理工学専攻	資源循環工学部門	環境資源処理工学研究	廃水処理や土壌浄化のための高度粉体プロセスング、有害重金属の汚染・除去メカニズムに関する実験的検討およびモデリング。界面電気現象を応用した高度固液分離法の開発。循環型社会形成のための分離技術の高度化を目的とした粉体シミュレーションの応用	H18	H68	教授	博士（工学）（東京大学）	所 千晴	tckoro@waseda.jp			
地球・環境資源理工学専攻	素材プロセス工学部門	素材プロセス工学研究	金属製錬学の物理化学的な解析、プロセス工学的な解析、金属のリサイクル研究および量子化学による分子レベルにおける反応機構解析。	H28	H78	教授	博士（工学）（東北大学）	山口 勉功	benko@waseda.jp			
地球・環境資源理工学専攻	環境保全工学部門	大気・水圏環境化学研究	地域および地球大気環境の診断と環境保全に関する研究。①地球大気環境モニタリングと地球規模汚染の解明（ガス・エアロゾル・降水化学）、②有害大気汚染物質の動態と起源解明、③大気-森林相互作用（里山生態系サービス、大気汚染の森林生態系への影響、湧流水・地下水化学）、④大気環境と災害（豪雨災害、原子力災害、火山災害）。	H02	H52	教授	博士（工学）（東京大学）	大河内 博	hokochi@waseda.jp			
地球・環境資源理工学専攻	環境保全工学部門	環境安全工学研究	一般環境及び労働環境における有害因子への曝露リスクの低減のための研究：①大気中有害物質の測定/評価法の開発、②光触媒などを利用した省エネルギー・低コストの環境リスク低減手法とそのメカニズム、③大気中エアロゾルの実態解明、④我が国の現状に応じた有害物質取り扱い作業場のリスク管理。	H25	H75	准教授	博士（工学）（早稲田大学）	村田 克	mmura1a@waseda.jp			